

## 『EBWeb』の導入により、 グローバルな資材調達ネットワークを構築

カーオーディオ、プレス関連製品など電子機器製品の一貫生産メーカーであるTKR様では、国内・海外の拠点とサプライヤーとの間で発生する資材調達革新を図るためNECソフトの製造業向けWeb-EDIパッケージ『EBWeb』を導入しました。その結果、リードタイムの短縮や調達コストの削減を実現。さらに図面データの交換や見積機能の追加など、さらなるサプライチェーンの充実をめざしています。

### 社内業務をスピードアップさせ、 中堅企業に最適なSCM構築をめざす

TKR様では、1999年頃からSCMの強化を図り、生産管理システム (TIME:TKR Integrated system for Manufacturing and Engineering)の開発を開始していました。同社が目指したSCMの姿は「中堅企業に最適なSCM」。これは、SCMを広義の意味で捉え、生産管理部門だけではなく、社内のあらゆる業務の効率化を進めることで、会社全体で生産効率を高めようと考えたのです。たとえば、生産管理システムの中核には、NECの高速MRPエンジン「Witleaf」を導入し、資材所要量計算の高速化とシミュレーション機能による柔軟な調達計画の策定を実現しています。一方、コミュニケーション効率の向上を狙い、インターネット会議システムを導入するなど、その取り組みは社内のあらゆるところに波及しています。

「1990年代の後半から大手セットメーカーの調達が大きく変化しました。リードタイムの短縮や発注部品の柔軟な変更要求など、仕入先に自らのサプライチェーンへの対応を求め始めたのです」

このように当時を振り返るのは、管理本部情報管理部で統括部長を務める宇佐美純夫氏です。セットメーカーはサプライチェーンのさらなる最適化を進め、その余波が取引先までに及んできたのです。

「お客様の変化に対応することが急務でした。そのためには、取引先が使いや

すく、なおかつ国内・海外のTKRグループ各社で利用できるEDIネットワークを構築しておかなくてはなりません。『EBWeb』を選択したのは、そのような構想を具現化できる機能を搭載していたからです」

### サプライヤーの負担を軽減した グローバルな資材調達ネットワークを構築

NECソフトの製造業向けWeb-EDIパッケージ『EBWeb』の特長は、サプライヤー企業とリアルタイムに発注関連情報を交換できる点にあります。そして、受注企業の負担を軽減する利便性の高い機能が豊富に提供されています。

「取引先は小規模なサプライヤー企業が多いためパソコンに慣れていないところも多く、なかにはパソコンさえも導入していない企業もあります。なるべくサプライヤー企業に負担をかけない仕組みにしなければならませんでした」(宇佐美氏)

『EBWeb』は、インターネット接続環境とWebブラウザさえあれば利用可能です。実は、宇佐美氏は導入の前にサプライヤー企業に対し、パソコン所有率の調査を行っています。結果は、サプライヤー全体の8割が所有していることが分かりました。そこで、その8割の企業にまずWeb-EDIネットワーク参加してもらうことにしたのです。

「自分達の都合だけでサプライヤー企業に負担をかけさせたくない。真のWin-Winの関係を築くことが、成功の



株式会社TKR  
管理本部 情報管理部  
統括部長  
宇佐美 純夫氏

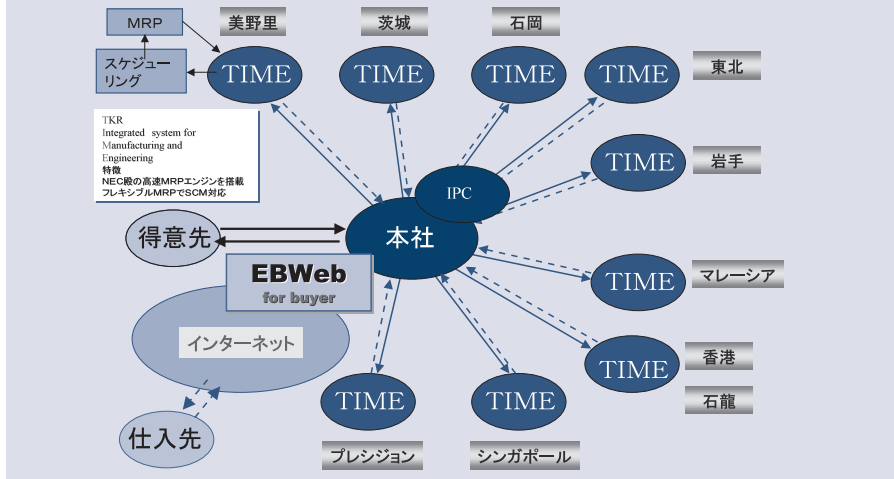


株式会社TKR  
管理本部 情報管理部  
担当課長  
嘉村 健太郎氏

### お客様プロフィール

商号 株式会社TKR  
所在地 〒146-8601  
東京都大田区多摩川2丁目29番12号  
資本金 13億3,560万円  
設立 1954年3月22日  
社員数 250名  
URL <http://www.tkr.co.jp/>

## グループ全体の『EBWeb活用イメージ』



秘訣である」と宇佐美氏は熱く語ります。そのため、導入形態もサプライヤー企業のコスト負担を考慮し、ASP方式ではなく、自社構築を選択したのです。

実際にサプライヤーへの対応を任せられた管理本部情報管理部の担当課長である嘉村健太郎氏も次のように述べます。

「最も苦労したのは、サプライヤーへの説明です。稼働後に大きな問題が発生しなかったのが胸を撫でおろしました」

このほか、海外グループ会社とともに利用できるマルチバイヤー機能や英語版への対応なども『EBWeb』導入の決め手となりました。「我々の構想をいかにパッケージを使って反映できるかがポイント。『EBWeb』は非常に柔軟なパッケージでした」(嘉村氏)

### リードタイム短縮と調達コスト削減を実現 利便性の高い機能をさらに提供していく予定

TKR様のWeb-EDIネットワークは2000年5月から稼働を開始しました。当初は国内取引先8社の参加でスタートしましたが、その後、参加企業が急増。現在は、国内

取引先160社、シンガポール、マレーシアで50社が参加しており、中国企業への参加も促していく予定です。肝心の導入効果については宇佐美氏が説明します。

「従来はFAXや郵送で発注情報をやり取りしていたわけですから、リードタイムと調達コストで大きな成果があわわられています。たとえば、情報伝達リードタイムに関しては2~3日は短縮できています。これはSCMの視点で見れば実質7~10日に相当します。また、調達コストに関しては郵送費、通信費や人件費を含め大幅な削減を達成しています」

実は、TKR様のWeb-EDIネットワーク活用は特徴的です。国内・海外の拠点ではMRPにより計算を実施し、資材発注情報を本社のシステム(『EBWeb』)へ送信します。本社は、その情報をインターネットを介してサプライヤー企業へ送付します。従来は、拠点ごとにEDIシステムを

## FOCUS POINT

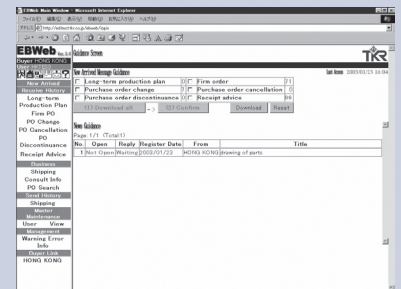
グループ会社の調達ネットワーク構築に最適なWeb-EDIパッケージ『EBWeb』

"英語オプション"機能(中国語オプション機能開発中)

海外取引先EDI化を安く・早く・確実に実現可能。

- ・所要(forecast)、見積、注文(P/O)、出荷、入荷について英語版のEBWeb画面を取引先に公開
- ・発注企業/受注企業単位での画面切替

英語オプション画面



"見積オプション"機能

競争購買によるコストダウン、見積業務効率化の実現。

- ・データIFに加え、画面からの見積依頼入力、採否入力
- ・図面等任意ファイル添付
- ・5社までの相見積

構築するケースが多かったのですが、同社の場合、1つのシステムを構築し、海外を含む各拠点で共同利用する形態となっています。最小限のコストで、最大限にシステムを活用する好例といえます。

「2006年2月には図面データを交換できる機能も提供し始めました。春頃には見積機能も追加する予定です。これにより、さらにTKRグループのサプライチェーンのスピードは増すはずです」(宇佐美氏)

(2006年2月現在)

問合せ先 NECソフト  
製造ソリューション事業部第一製造業SIグループ  
Tel:03-5569-3145

※記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。